

# ASU

不可視への献身

演出振付 ● 金森穰

衣裳 ● 宮前義之 (ISSEY MIYAKE)

出演 ● Noism1

第1部 Training Piece

音楽 ● Steve Reich (Drumming) & Ryoji Ikeda (supercodex)

第2部 ASU~不可視への献身

音楽 ● Bolot Bairyshev (Kai of Altai / Alas)

Noism<sup>01</sup>

新潟公演 2014.12.19 金\*19:00, 20 土\*17:00, 21 日\*15:00

神奈川公演 2015.1.24 土\*19:00, 25 日\*17:00

KAAT 舞とびあ

Niigata City Performing Arts Center RYUTOPIA Residential Dance Company Noism

# ASU

## 不可視への献身

金森穰

### 第1部 ● Training Piece

タイトルの意味するとおり、Noismで行っている毎朝の訓練、「ノイズム・メソッド」及び「ノイズム・バレエ」という2つの訓練法を構成演出することで1つの作品を創作する。それは西洋文化として誕生/発展したクラシックバレエの技法を、東洋の文化として解体/発展させる試みである。

### 第2部 ● ASU~不可視への献身

「ASU」それはアジアの語源である。古代メソポタミアの人々は日の出、そしてその方角のことをasuと呼び、日の入り、その方角のことをerebと呼んでいた。アジアの中心から聴こえてくる喉歌に身体を澄ます時、その地響きの様な歌声は、舞踊芸術による“不可視への献身”へと私を掻き立て、未知なる宗教、そして未知なる民族への妄想を抱かせるのである。

#### 演出振付 ● 金森穰

Jo Kanamori www.jokanamori.com



Photo: Kishin Shinoyama

演出振付家、舞踊家。りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館 舞踊部門芸術監督/Noism芸術監督。ロードラ・ベジャール・ローザンヌにて、モーリス・ベジャールらに師事。ネザール・ダンス・シアター II、リヨン・オペラ座バレエ、他を経て帰国。2004年4月、りゅーとびあ舞踊部門芸術監督に就任し、日本初の劇場専属舞踊団Noismを立ち上げる。近年ではサイトウ・キネン・フェスティバル松本での小澤征爾指揮によるオペラの演出振付を行う等、幅広く活動している。14年6月より新潟市文化創造アドバイザーに就任。平成19年度芸術選奨文部科学大臣賞、平成20年度新潟日報文化賞ほか受賞歴多数。

#### 衣裳 ● 宮前義之 (ISSEY MIYAKE)

Yoshiyuki Miyamae www.isseymiyake.com



Photo: Kohide Nakashima

ISSEY MIYAKEデザイナー。1976年生まれ。1998年、文化服装学院アパレルデザイン科を卒業。2001年に三宅デザイン事務所に入社し、三宅一生と藤原大が率いたA-POCの企画チームに参加。2006年よりISSEY MIYAKEの企画チームに加わり、2011年、SPRING SUMMER 2012よりISSEY MIYAKEデザイナーに就任。

#### 出演 ● ノイズムワン Noism1 www.noism.jp

Members: 井関佐和子 (副芸術監督)、

中川賢、亀井彩加、角田レオナルド仁、簡麟懿、石原悠子、池ヶ谷奏、吉崎裕哉、梶田留以、岡本壮太、佐藤家哉

りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館が舞踊部門芸術監督に金森穰を迎えたことにより、日本初の劇場専属舞踊団として2004年4月設立。新潟を拠点として、日本国内をはじめ海外8か国11都市でも公演を行う。09年モスクワ・チューホフ国際演劇祭との共同制作、11年サイトウ・キネン・フェスティバル松本制作のオペラ&バレエにカンパニーとして参加。設立から10年を経た今なお国内唯一の公共劇場専属舞踊団として、21世紀日本の劇場文化発展の一翼を担うべく、常にクリエイティブな活動を続けている。第8回朝日舞台芸術賞舞踊賞受賞。

## 新潟公演

2014.12.19 金, 20 土, 21 日

開演時間 ● 金19:00・土17:00・日15:00

公演会場 ● りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館 (劇場)

入場料 ● 一般: S席4,000円・A席3,000円

学生: S席3,200円・A席2,400円

(税込・全席指定)

\*学生券はN-PACmate等、他の割引と併用はできません。  
公演当日受付にて学生証をご提示下さい。

## りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館

〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2  
TEL: 025-224-7000 http://www.ryutopia.or.jp

●新潟駅代わり車で15分 ●開越自動車道/磐越自動車道新潟1Cより車で20分 ●新潟駅代わりバスで「市役所前」下車徒歩7分、「競技場前」下車徒歩5分、「白山公園前」下車徒歩3分 ●新潟空港より車で30分  
※りゅーとびあには専用の駐車場はありません。なるべく公共交通機関をご利用ください。  
※白山公園駐車場 (有料、約60台) もご利用いただけます。

【サポートシステム】お申し込み先:  
りゅーとびあチケット専用ダイヤル Tel.025-224-5521  
○託児サービス (有料): 公演2週間前までにお申し込みください。(対象6ヶ月~小学2年生)  
○車椅子席: チケット購入時にお申し込みください。  
○難聴者赤外線補聴システム: 予めお申し込みください。



## 神奈川公演

2015.1.24 土, 25 日

開演時間 ● 土19:00・日17:00

公演会場 ● KAAT 神奈川芸術劇場 (ホール)

入場料 ● 一律5,500円 (税込・全席指定)

## KAAT 神奈川芸術劇場

〒231-0023 横浜市中区山下町281  
TEL.045-633-6500 (代表) FAX.045-681-1691  
http://www.kaat.jp/

●みなとみらい線: 渡谷駅から東横線直通で35分! 横浜駅から6分!  
日本大通り駅から徒歩約5分。元町中華街駅から徒歩約8分。  
●JR根岸線: 関内駅または石川町駅から徒歩14分。  
●市営地下鉄: 関内駅から徒歩14分。  
●市営バス: 芸術劇場・NHK前すぐ。  
横浜駅東口バスターミナル2番のりば乗車 (所要時間約25分)  
桜木町バスターミナル2番のりば乗車 (所要時間約10分)  
※上記のりばから発車するバスはすべて「芸術劇場・NHK前」を通ります。ただし、148系統急行線を除く。  
●神奈川芸術劇場有料駐車場 (65台) もご利用下さい。  
指定管理者: (公財) 神奈川芸術文化財団



Photo: Kishin Shinoyama/劇的舞踊【カルメン】(2014年)より

## チケット ▶

2014年10月12日(日) 一般発売開始

\*10月9日(木) N-PAC mate (りゅーとびあ友の会)・

KAmE (かながわメンバーズ ※インターネットのみ) 先行発売

### 取扱い 新潟・神奈川公演共通

▶ りゅーとびあ (窓口・電話・オンライン)

チケット専用ダイヤル Tel. 025-224-5521 (11:00~19:00, 休館日を除く)

オンライン・チケット http://www.ticket.ne.jp/ryutopiaticket/

▶ e+ イープラス http://eplus.jp/ (PC・MB 共通)

### 神奈川公演のみ

▶ チケットかながわ Tel. 0570-015-415 (10:00~18:00) http://www.kaat.jp/

▶ チケットぴあ Tel. 0570-02-9999 (Pコード: 439-447) http://pia.jp/t/kaat/ (PC・MB 共通)

▶ ローソンチケット Tel. 0570-000-407 (オペレーター対応10:00~20:00)

Tel. 0570-084-003 (Lコード: 32175) http://l-tike.com/ (PC・MB 共通)

\*未就学児の入場はご遠慮いただいております。\*開演時間を過ぎますと、しばらくの間ご入場いただけない場合や、ご着席にできない場合がございます。予めご了承ください。

平成26年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業 主催: 公益財団法人新潟市民芸術文化振興財団 製作: りゅーとびあ 新潟市民芸術文化会館 提携: KAAT 神奈川芸術劇場 ※神奈川公演